

# 最新 Echoview バージョン 4.00

## 最新 Echoview4.00 へようこそ！

ソナーデータ社は新たにバージョン 4.00 をリリースすることができました。このバージョンではエコービューユーザーの基本的なインターフェイスを内蔵し今後柔軟かつ迅速に変更することが可能になりました。このユーザーインターフェイスの開発のほか、ウィンドウズやツールバーの応用が容易になりました。

新機能は2つの項目で紹介されています。

全てのユーザー
<ul style="list-style-type: none"><li>ユーザーインターフェイスの強化</li><li>Echoview での複数の事例</li><li>ASCII シングルターゲットファイルサポート</li><li>ライブ表示機能の進化</li><li>マルチビームリプレーの強化</li></ul>
特定の魚群探知機ユーザー
<ul style="list-style-type: none"><li>コングスバーグソナー (Kongsberg echosounders)</li><li>カイジョー魚群探知機</li><li>レーソンソナー (Reson echosounders)</li></ul>

---

## 全てのユーザー向けの新機能

### ユーザーインターフェイス強化

この機能によって Echoview ワークスペースの管理が向上する。またユーザーのデータを容易にアクセスできることで作業が簡素になる。

- マイクロソフトウィンドウズ対応の使いやすいグラフィックインターフェイス機能を搭載している。これまでのツールに加えて新しいツールバーとアイコンが追加されている。この他に新しいウィンドウズ機能を使って Echoview ワークスペース上でフロート、ドックやリサイズできる。
- 現在示しているデータの情報の詳細をウィンドウズで表示できる。
- 簡単にナビゲーションするために、ピング番号を入力すると、そのピングのエコーグラムに行く。
- 変数に短い名前をつけて‘変数’や‘ジオメトリ’ウィンドウズや、ウィンドウズタブで使用できる。
- エコーグラムタイトルに周波数が追加されている。それが出来るエコーグラムに限る。

- これまでの Echoview では最初のファイルセットはプライマリーファイルセットと呼ばれていたが今後はファイルセット1となる。

## Echoview での複数のインスタンス

Echoview の複数コピーを同時に起動できる。この機能によって複数の多心(マルチコア)プロセッサ配列ができる。

## ASCII シングルターゲットファイルサポート

シングルビームターゲットのユーザーには.csv シングルビームターゲットのデータフォーマットが対応できる。この機能によって他のソースからターゲットがインポートでき、独自のシングルターゲットデータの編集ができる。

## ライブ表示機能の強化

新しいライブ表示ウィンドウではネットワーク上で起動しているロギングアプリケーションを処理できる。このバージョンでは Echoview を再起動しなくてもライブ表示のスタート、停止を繰り返し行うことができる。ライブセレクションをチェックした状態で 3D カーテンのタイムスパン(time span)を特定できる。これによってライブ表示中でも 3D カーテンを処理しやすいサイズでキープできる。

## マルチビームリプレーの強化

この機能によってマルチビームエコーグラムリプレーのレートを選択できる。これまでのユーザーのコンピューターでリプレーできるリミット内でのピングの表示が強化する。(特にユーザーのコンピューターが魚群探知機でデータログする速さでデータを表示できない場合)

---

## 特定の魚群探知機のユーザー向け

### コングスバーク ソナー(Kongsberg)

#### コングスバーク EM710 ファイル対応

このバージョンから Echoview はコングスバーク EM710 データファイルをサポートする。そして Sy、不特定のdB、ポジションや見出しデータを処理及び視覚化できる。

#### EM3002 データファイルの最大レンジのアルゴリズムの訂正(.all)

Echoview バージョン 3.5 では間違った最大レンジのアルゴリズムが EM3002 データファイルで使われていた。これは係数2ではレンジが広すぎたので Echoview4.00 とヘルプで訂正された。

### カイジョー魚探機(Kaijo)

#### KFS データをサポート

カイジョーKFS 魚群探知機で、Sv、角度位置や位置データを解析できる。

## レーゾンソナー(Reson)

### レーゾン 7000 シリーズのデータファイルをサポート

このバージョンから Echoview はレーゾン 7000 シリーズ(\*.s7k)データファイルをサポートする。ユーザーはレーゾン 7000 シリーズのモジュールライセンスを必要とする。迅速なログデータレートのあるファイルに、Echoview ファイルプロパティのダイアログボックスにあるエコーグラムページ上のマルチビーム再生レートの最大システム容量を選択することでスムーズなピングのリプレーが可能である。